

スズメバチ捕獲器のつくり方

ペットボトルで簡単につくれます

4月から5月にかけて、女王バチが巣づくりのために、庭木や樹木に飛んできます。この時期に誘引トラップを仕掛け、女王バチをおびき寄せて捕獲することで、家の周辺の巣づくりを防ぐことができます。

●誘引剤の匂いにつられて、ペットボトルに入ります。

※ペットボトルの側面に穴を開ける方法も紹介されていますが、入ったハチが出てしまう場合があります。ペットボトルの底の真ん中に穴を開けると、入ったハチが外へ出ることはほとんどありません。

作り方

- 材 料
- ・ ペットボトル：2リットル程度の大きさ
 - ・ カバー：軽くて水をはじく素材のもの
 - ・ 誘引剤：日本酒とオレンジジュースを同量（100cc 位ずつ）

①ペットボトルの底に直径3センチほどの穴を開けます。（ドリルがあれば、固いペットボトルでも簡単です）



②雨水が入らないようカバーをかけます。写真では、カバーと側面に穴を空けて、ネジで止めています。（カバーが無くても使えますが、雨水で効果が弱くなります）



③ひもや針金をつけ、誘引剤（日本酒＋オレンジジュースを同量）を入れれば完成です。あまり人が近づかない、庭木などの日かげになる場所に吊り下げましょう。



☆中身を取り出す場合は、ハチが死んでいることを確認してからにしてください。

お問い合わせ 市役所農政課 TEL 6 2 6 - 2 1 5 7